

第8回 医療講演会 あきらめたらだめだ！ 神経筋難病とは！？治療と研究の動き

参加費無料!!

日時 2018年10月21日(日) 13:30~16:30

会場

北九州市総合保健福祉センター アシスト21
北九州市小倉北区馬借1丁目7番1号
(最寄り:モノレール旦過駅、駅から会場へは歩道橋でつながっています)

参加費

無料(先着100名様 要事前申し込み:裏面参照)



※お車でのご来場は関係者以外の方はなるべく近隣の駐車場をご利用ください。

個別医療相談 | 10:00~12:00

(先着10名様 要事前申し込み)

午前中に個別による医療相談を患者・家族の方、疑問を感じている方で、日常生活での心配事や違和感、リハビリなど相談に応じます。

医療講演 | 13:30~16:30 (13:00開場)

座長 国立精神・神経医療研究センター病院 埜中征哉 先生
熊本大学医学部附属病院 小児在宅医療支援センター 小篠史郎 先生

オープニング「先天性ミオパチーに対する患者の取り組み」

演題1「神経筋難病の解説と最近の話題について」

産業医科大学病院神経内科 足立弘明 先生

演題2「希少疾患の呼吸リハビリテーション:

欧米やアジアの取り組みから学ぶ」

国立病院機構八雲病院 石川悠加 先生

演題3「ゲノムを手術する ゲノム編集技術の可能性」

京都大学 iPS細胞研究所 堀田秋津 先生

質疑応答

展示ブース

医療・福祉・介護に関する情報を展示しております。ご覧ください。

HAL腰タイプも
体験できます(※数名)



Prof. Sankai, University of Tsukuba /
CYBERDYNE Inc.

個別医療相談の申し込み方法

ホームページ又はQRコードからお申し込み下さい。ご希望の方は、氏名、連絡先、相談内容等を明記してください。

ホームページ www.sentensei308.com



<QRコード>

医療講演の申し込み方法

本チラシ裏面のFAX申込書に必要事項をご記入いただくか、ホームページ又はQRコードからお申し込み下さい。または下記メールに直接お申し込みください。

メール info@sentensei308.com

主催:先天性ミオパチーの会 後援:北九州市

福岡県医師会、福岡県看護協会、福岡県理学療法士会、福岡県作業療法士協会、福岡県臨床工学技士会

医療講演FAX申込書

定員(先着100名様)に達した時点で申し込み受け付けを終了いたします。お早めにお申し込み下さい。

キャンセル、変更の場合はご連絡お願い致します。

FAX番号 093-230-6252

お名前	ふりがな
ご所属	
連絡先	メールアドレスを明記ください。お持ちでない方は、ファックス番号をお願いします。
当てはまるところに、「○」かその他のところに記入をお願いします	患者や家族はじめ、医療・福祉・介護・行政関係者など、テーマに関心のある方 1、患者本人 2、ご家族 3、医療関係者 4、福祉関係者 5、介護関係者 6、行政関係者 7、その他()

医療講演後の「質問コーナー」での質問したい内容をご記入ください。

質問事項：

※お預かりした個人情報を第三者に開示、提供することはありません。※連絡先には活動情報をお送りする場合があります。

ご協力いただく先生

埜中征哉先生

国立精神・神経医療研究センター病院 名誉院長。小児・小児神経科医。筋ジストロフィーやミオパチーなど神経筋疾患の研究や臨床、学会社会活動にも従事されている。

石川悠加先生

国立病院機構八雲病院 診療部長。小児・小児神経科医。神経筋疾患の呼吸ケア・リハビリテーションが専門であり、非侵襲的人工呼吸療法の臨床研究にも取り組まれている。

足立弘明先生

産業医科大学病院神経内科 教授。神経疾患、筋疾患の診療をよくみられる疾患から難病まで広く行っておられる。専門は、中でも神経変性疾患と言われる難病で、特に球脊髄性筋萎縮症は病気の進行を抑制する新しい治療の開発に関わってこられている。



堀田秋津先生

京都大学 iPS細胞研究所 特定拠点講師。筋ジストロフィーなどに対して、ゲノム編集技術等を駆使して新しい「iPS細胞遺伝子治療」の実現に向けた研究に取り組まれている。

小篠史郎先生

熊本大学医学部附属病院 特任講師。小児・小児神経科医。小児在宅医療支援センター兼任。在宅医療が必要な子どもたちを多職種チームで連携しサポートされている。